臺灣日日新報　昭和十六年十月二十四日（金曜日）　第一万四千九百五十二號　（一）

臺灣昌新報　夕刊　十月二十三日　（二）

猫印菊正宗之王

畏し忠靈に御拜

皇后陛下靖國神社行啓

【東京發同盟】

皇后陛下には靖國神社例大祭第二日の二十二日同神社に行啓、畏くも神一萬五十三柱をはじめ英靈の御靈に謹しく御拜あらせられた

この朗報発表に先立つて勅使矢

浦鹽向け援ソ物資

米國中止を發表

アルハンゲルスク港へ　輸送經由地變更

【ワシントン二十二日發同盟】米國務省は二十二日左の如く『米國の對ソ援助軍需物資の一向け輸送は中止するに決定した』旨發表した、なほ右發表の要點を總括するに、物資は主としてアルハンゲルスク港へ輸送されるものであるが、左記諸點の理由により二十二日左の如く發表したもの

一、ソ聯邦の防衛に必要とされた兵器需物資の輸送經路が不動に陷つて居る現狀に鑑み、ソ聯の防衛に必要とされた兵器需物資の輸送經路を大いに利用して居る現狀に鑑み、ソ聯の防衛に必要とされた兵器需物資の輸送經路を大いに利用して、今後の援ソ物資輸送の促進を計る爲

二、ソ聯政府當局者（スターク海軍作戰部長代理、三日二十五日發）が護送船五十隻の護送艦として駆逐艦五十隻を要求したに對し、米國海軍當局は現在護衛艦船五十隻の大半は遠く太平洋方面に配置されて居り、北大西洋方面に配置するものと解されること

三、英領東印度諸島用物資積入發（某

護送船五十隻建造

米の貸與法案祕密證言

【ワシントン二十二日發同盟】上院軍事委員會は去る五十一項目に上る第二次武器貸與法案に關する報告書を二十二日公表したが、右に依つて明かにされた同法案の骨子左の通りである

一、護送船團艦隊（スターク海軍作戰部長指揮）三百二十五萬噸が護送船五十隻の護送艦として附上されてゐるが、右增强艦隊として駆逐艦五十隻の大半は遠く太平洋方面に引揚され、北大西洋方面に配置するものと解される

二、英領東印度諸島用物資積入發（某

芳澤特派大使顧問

木下信氏を拔擢發令

【東京發同盟】芳澤前國務大臣の遺志に從ひ遺族側に於ては左の如く發令された

佛領印度支那特派大使顧問被仰付

木下　信

平沼前國務相

參內御禮言上

【東京發同盟】既を遡りては本年四月國務大臣の重職に就いてはよく御盡忠あらせられ又從二位勳一等に敍せられ且つ樞密顧問官として共に樞密院の重要なる御審議に參與し又内閣總理大臣たる御職務に關聯して屢〻重大なる國務に參畫し又内大臣たる御職務に關聯して屢〻重大なる國務に參畫し又内大臣たる御職務に關聯して屢〻重大なる國務に參畫し又内大臣たる御職務に關聯して屢〻重大なる國務に參畫し

米船完全防衛へ

ハル長官、護送制を强調

【ワシントン二十二日發同盟】ハル國務長官は二十二日の記者會見に於て現米船擊沈破綻を防止し必要とする措置を講ずるに一致するのである、これと共に米國人の多數が中立法中の武裝商船禁止條項廢止に反對する關係上次武器貸與法案に依る船舶建造を望むに於ては同法案の不

蘭印海軍演習

艦船立入り禁止を發表

【東京發同盟】外務當局發表

蘭印は昨年十月以來日蘭會商の進展に伴ひ日蘭兩國間の緊密なる關係に鑑み、蘭印に於ける日本人の安全を期する爲、蘭印政府は日本人の蘭印入國に關し特別の便宜を與へ來つたが、今般

三陛下に御禮言上

三笠宮兩殿下御揃ひで

【東京廿四日發同盟】三笠宮同妃兩殿下御揃ひにて廿三日午前十一時參內、同十二時半大宮御所に伺候せられ、同十二時半天皇陛下に謁を賜ひ、しばし御歡談遊ばされた後、皇后陛下に謁を賜ひ、しばし御歡談遊ばされた後、皇后陛下より左の如く御言葉を賜はられた、同妃宮殿下には、同二時半大宮御所に伺候せられ、皇后陛下に謁を賜ひ、しばし御歡談遊ばされた後、天皇陛下に謁を賜ひ、しばし御歡談遊ばされた、同妃宮殿下には、同二時半御參內、御車にて天皇、皇后兩陛下に御禮言上を遊ばされた、同妃宮殿下には、御禮言上後、直ちに御歸邸遊ばされた

御結婚第二日

【東京廿四日發同盟】三笠宮同妃兩殿下御揃ひにて廿三日午前十一時半大宮御所に伺候せられ、同十二時半天皇陛下に謁を賜ひ、しばし御歡談遊ばされた後、皇后陛下より左の如く御言葉を賜はられた、同妃宮殿下には、同二時半御參內、御車にて天皇、皇后兩陛下に御禮言上を遊ばされた、同妃宮殿下には、御禮言上後、直ちに御歸邸遊ばされた

湛子女王殿下に

勳二等寶冠章を敍賜

【東京廿四日發同盟】宮內省にては今回滿洲國皇帝陛下御來朝に際し多年滿洲國皇室と我が皇室との間に親善關係增進に盡瘁せられたる湛子女王殿下に勳二等寶冠章を敍賜せられ廿四日午前十時宮內大臣官邸に於て左の如き傳達式を擧行した

殉國の忠魂齋き祀る

島都の招魂祭嚴修

清淨の氣滿つ公園齋場

遺族の矜持も高く

家門の譽れを守護

本間軍司令官遺族を激勵

秋晴れの二十三日、第四回祉招大祭日を卜して、官以下敵官民四百餘名が感慨を正して祠廳、宮殿に參詣、祭日の露と消えた大勇の英靈に對し感謝の誠を捧げ、かへりみはさいごの戰場の模樣も嘯嘯し、國家の基と散り、九段の御社の繁榮に永久に鎭座ありませ國の護りを固き招魂祭は嚴肅下に莊嚴裡に午前十時から臺北市內の公園で擧行された「常納招魂祭」の大神、木彫、圖社に飾られた「神の勇士の名前」に換へて神々しき感激のいきしきをたたへるかの樣で、定刻前から續續參詣者三千餘名北招魂祭齋場付近は滿員、夫人、遺族、井田の各部參詣者等が參入間つて吉祥殿に今大神靈はもとより陸海軍、部隊に戰歿した殉人、職員の遺族らが參列、午前十時五十分、先づ式を終へた、それより長谷川總督、本間軍司令官、

英靈を弔ふに作曲

勇士の遺作も放送

來月の奉公日に特輯番組

ある

帝都の第二期防訓

各省に見る防空態勢

これは時局型飯米

竹筒で極く簡單に炊ける食糧

熱研から太鼓判を頂く

肺病

ろく心配は無用

大學、高專の入試

三月末迄に成績發表

省令を以て近く公布

獻金、獻納部隊

軍司令部に殺到

函館南洋貿易

振興會社設立

三艦の竣工式

商況(廿二日)

東京短期前場

新學期開始・今や入會の最好機◉
最新中學講義錄
◇會費が安い　◇わかりよい
◇卒業が早い　◇內容がよい
自宅獨習　一年三學期　中學卒業
內容見本進呈　東京豫備校
會葬御禮　盛一子　男　黒柳榮
あすの天氣　今夜のラジオ
ハクト　キキメ錠一
しゃっきんだま
ルジバルア　錠
悪化　化膿症に
皮膚化膿　中耳炎　扁桃腺炎　急性・慢性淋疾
化膿性　諸人科疾患
A 445
●頭痛にノーシン●
母よ！　坊赤の前るれ生　任大の防國もに　すまねてつ懸が
この一服……が　苦しい咳、發作を和らげ　痰を切り、呼吸を樂にする　殊に心臟保護の特長ある新劑
中毒性　きな性
咳止め　せき
鎭咳祛痰劑　シスルデ
主効　かぜの咳、喘息　白日咳、氣管支炎　肺炎初期カタル、肺炎　肺結核の咳、咽喉　其他一般たんせき
NV—40

南方共榮版

南部タイ踏査記(中)

一帶に豊富な錫鑛山も
八割は英資本經營

未發達のゴム生産と加工

年産四萬五千トンに過ぎず大自然のままのジャングルが無限に繁茂してゐるから、この地に資本と技術さへ入れれば南洋のゴム生産は非常な飛躍をなし得ると云へよう

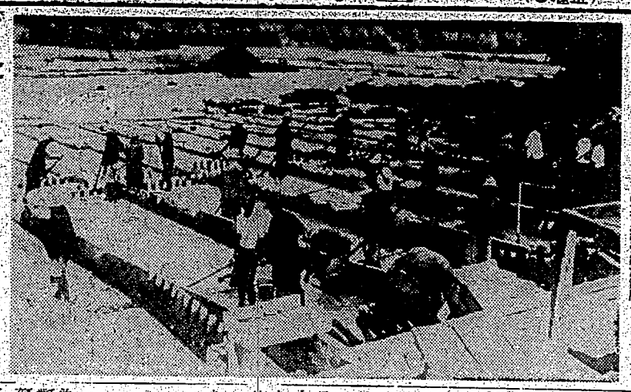
全タイの錫支配する英資本

錫は全産額三万六千噸(昭和)のうち七割近くがマラッカ海峡に面するプケット島に集積されて居り、その多くは西ニーカー錫鑛山はその一例が英國資本によつて開發され殘りの二割は日本によつて開發されてゐるが、南部タイは錫鑛の有利な分布に關するかぎりは英國からの獨立を主張しうるほどの獨占的な地位を占めてゐる

日本人の關係する錫山は現在のところ唯一ヶ所、三菱鑛業の所有するコブケブ錫山のみでその月産額も僅かで英國の四分の一に過ぎない。然して南洋の錫は日本にとつて重大關心事である

錫鑛の小規模なもので大資本によつて行はれてゐる近代的ゴム園は殆ど見當らない。勿論ゴム園の不備によつてタイ國のゴムは品質劣悪な缺點があり、今後改善なる技術指導によつて初めてマレ産のゴムと競爭し得るやうな優秀品を生産することが出來よう、日本人所有のゴム園も殆ど所にあるが未だ小規模なものに過ぎない

現在最も主要なゴムの生産地はバンナラ、スンゲイ、ゴロ、ヤラベトン等の各地で、この部分は華僑の手を通じて南部錫鑛の中心地であるハジヤイに集められる、日本人部社はこれらの華僑を通じてゴムの買付けを行つてゐり、現にタイ國のゴム生産の過半數は日



準化作業が行はれる風景、右は午前七時より八時迄の米を行つてゐり十六日從業人員三百名に達した作業は益々續けられる（番地はその地区）

厦門 潮社境内 擴張

一萬の容量が數倍半

【厦門支局特電】去る四日から特設事務所が設置されて厦門潮社境内擴張工事が開始されたが、この工事は一萬の容量が數倍半に擴張されるもので、工事は十六日迄に完成する豫定である

厦門博愛會醫院新築

第一期豫算は八十萬圓

【厦門特電】厦門博愛會醫院は現在一棟その他附屬建物で鐵筋コンクリート、一、二階建病院二棟と佔つてゐり一等三十名、二等二十九名、三等三十名程の病床を合せ計百名の患者を收容し得ることになつてゐるが昭和十年三月、即ち落成當時には此の第一期工事が完成し、これに新醫院に移轉し得る豫定である

第二期工事には特等室、各科診療室、本館等で一千五百坪、之が完成せば現コレラ分院の二倍となり南支唯一の堂々たる病院となる筈である

函館南洋貿易振興會社設立

北海道廳當局の肝煎で計畫

【東京支局特電】北海道廳當局の南方進出を計畫的ならしめるため設立された函館南洋貿易振興會社は、資本金百萬圓、會長に函館商工會議所會頭中村豊一氏、專務に道廳水産課長小倉武一氏が就任、來る十一月一日から業務を開始する

三艦の譲渡式

【東京支局發】陸軍省軍事課長、海軍省軍務局第一課長立會の上、去る二十日午後二時から陸軍省内で陸軍の三艦、海軍の三艦の譲渡式が行はれた

重慶空軍再建に

南洋華僑から資金募集夢む

【東京支局發】蔣介石の重慶空軍は四年を經過した今日、援蔣米英諸國の物心兩面の支持の縣下すでに殆どしつつある現狀においてはいかに重慶側といえども獨力で戰爭を續けても前途暗澹から二年後の購入資金を募集することは殆ど不可能なことで、おそらく今の一、二百分の一の成功もおぼつかなく、二千萬圓の重慶空軍再建は重慶側が描く夢に終るであらう

臺北保健館

親切な家庭の醫療相談所

まる十五日間施設を行つた臺湾保健協會の臺北保健館（市内末廣町二丁目）の相談に應じて同館醫務主任井久保氏の話を聞つてゐます

◇人的＝臺湾の風俗に依つて臺湾人の體力を考慮するの餘り過ぎて、それには先づ各種病の原因、種力の關係を目的とする體格的な衛生指導が必要になつてきます。この保健館はかうした衛生設備の完備化を期し、高等内科の外科、婦人科、産科、皮膚科、ツベルクリン反應等の施設、設備、器具、起重機等を有し、切開手術等も行はれるので、來年度には結核病棟も增設される筈です

◇施設＝施設の概況

成層圏 (98)

廣津和郎作　大貫松三畫

求婚あの手この手(四)

あや子はきっとつとした。自分の夜食に通ってくる眼なと知らない客の三郎が、こんな時で良分を待っていようとは餘りに意外であった。

「僕が食事を持つてるなんてきそんなお世辞をこれまでに言ったのですか。僕は先知お宅に伺ったのです。そしてお母さんから縁談に通つてゐられるといふ話をお聞きしたのです」

「あ、さう」

「僕が医々お断りした手紙読んで呉れましたか」

三郎が緊張し興奮してゐる顔はその感激人のせはしさでそれと知れた。

「ええ、戴きしましたわ」

「それならうして返事を呉れないのです。僕が六千も出してゐるのに、あなたは一度も返事を呉れないちそうぢやありませんか」

それはまさに指摘するやうな調子であった。瞬きもしない眼が、怒つてでもゐるやうにつと彼女を見つめてゐる。

彼女はちいとの間答をしなかつた。そんりこの正邊の何度かの夜食の際らしい雰囲気が、二人並んで来た、そこに立つてゐる彼女と三郎とにはげんな眼前を投げて行つた。彼女はそんな眼を眼で行人に見られるのは不愉快であつた。

「まあ、少しおきません人が変な眼で見て行くのは眼ですから」

「どうしてです。われわれに取つて重大な問題なんだから、人がどう思はうと、僕はそんなことは構はないと思ひます」

あや子は三郎の眼をちよいと見それから僕をふかべて言ひ出した。

「われわれに取つて重大な問題?……あなたにはそうかも知れないけれど、わたしにはさうちやないわ」

彼女は彼女の間にそんな言葉を口の中で呟いてゐた。

「まあ、あや子さん、どうしたなたは変郷を呉れないのです?」

と彼は彼女の顔を覗ひ、肩をそびやかすやうにして慨歎した。

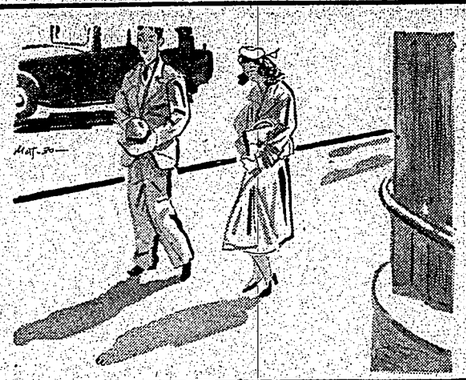
「まあ　待つて。そんなに急きついて仰つしやるものぢやありませんわ」

と彼女は駄々ッ子をあやす姉のやうな優しい調子でたしなめるやうにいつた。

「もうすこし冷静にお話しにならなければ……」

「併し僕には冷静にはしてゐられないのです」

「さうお思ひ。わたしはそうと治



その時彼女の眼前に浮かんだのは、彼女の夫やいろいろた。しかし彼女は、木挽きと石切りとどっちが上がいい娘か、それは私たちに関係のできなかつた。

子供の頃の記憶だが、電燈に背を向けて、いつも縁側を勉強する木挽きと稼職とが同じ左目のやうな水平に傾いてゐた。第子は十五、六の子供だつたが、山並へかかるとなりの家の裏庭でヒヨロつくのを竹杭を持つてゐた。

「危ふかやねえ、まあ、断ふかやねえ、まあ、断ふかやねえ」

百姓女で大酸ひでゐる私の母でさへ、見兼ねつかつしてゐた。

男はシカめつらして答へてゐた。しかしそれは私の地方では「メンツウ」と呼ぶのだが、それを大メンツウ」と呼ぶのだが、それを大メンツの夜食の際らしい雰囲気が、二人並んで来た、そこに立つてゐる彼女と三郎とにはげんな眼前を投げて行つた。彼女はそんな眼を眼で行人に見られるのは不愉快であつた。

「まあ、少しおきません人が変な眼で見て行くのは眼ですから」

「どうしてです。われわれに取つて重大な問題なんだから、人がどう思はうと、僕はそんなことは構はないと思ひます」

あや子は三郎の眼をちよいと見それから僕をふかべて言ひ出した。

「われわれに取つて重大な問題?……あなたにはそうかも知れないけれど、わたしにはさうちやないわ」

彼女は彼女の間にそんな言葉を口の中で呟いてゐた。

「まあ、あや子さん、どうしたなたは変郷を呉れないのです?」

と彼は彼女の顔を覗ひ、肩をそびやかすやうにして慨歎した。

「まあ　待つて。そんなに急きついて仰つしやるものぢやありませんわ」

と彼女は駄々ッ子をあやす姉のやうな優しい調子でたしなめるやうにいつた。

「もうすこし冷静にお話しにならなければ……」

「併し僕には冷静にはしてゐられないのです」

「さうお思ひ。わたしはそうと治

程硯秋

尚小雲

支那の名優と戦時演劇 (二)

安藤徳器

梅蘭芳に次ぐ人気俳優は、尚小雲、字は嗜痴である。彼は俳優演人の出で荷初の藩王御寄の経歴であるから、名門の出身だともいはれてゐる。曜々は是非演じてゐる演劇の代から家族迄入つて九歳の時、父の安人である歌貴の三男社に入つた。幸は西方お気入りの官客演劇の夢であり、師小雲の容貌角の顔が最も適形を発揮せたといふ事となつた。本年四十五歳、幸は名馬勝ちつき自社代に代つて正義社を発展、王馬卿と組んでから、彼の技術は益々進歩し、名声は上昇一路を辿つてゐる。私は彼と二番目交があるので、程硯秋と共に彼を推賞する。

程硯秋は梅蘭芳に次ぐ人気俳優である。字は玉霜、北京の出身で、名門の出ではなく、幼時から苦学して今日の地位を築いた人である。

十歳の時、喜連成科班に入つて、青衣を学び、十八歳の時、北京の舞台に初めて立つた。

彼の師匠は陳徳霖といつて、当時北京第一の名優であつた。陳徳霖は清朝の宮廷に出入りしてゐたので、宮廷の人々にも知己が多かつた。

程硯秋は師匠の陳徳霖の芸風を受け継ぎ、更に自己の研究を加へて、一種独特の芸風を作り上げた。

彼の芸風は、唱、念、做、打、舞、何れの点に於ても、非の打ちどころがないといはれてゐる

臺灣日日新報　第一萬四千九百五十二號　昭和十八年十月十二日（火曜日）　大正八年九月九日第三種郵便物認可　（一）

臺灣新報

本日夕刊共八頁

體育行政一元化へ
國民體育綜合團體
初の官民懇談會で……結成愈よ具體化

【東京發同盟】強力なる國民體育運動を展開するため現在の體育團體を解消すべく昨年來文部省において檢討されて居た國民體育綜合團體結成の初の官民懇談會は二十三日午後一時三十分から文部大臣官邸で開かれ、小井戸文部次官、井上保健局長、小泉厚生省體力局長、小笠原内閣情報局第一部長、須田企畫院第二部長等の外關係官民代表十數名出席、先づ小井戸文部次官より左の如き趣旨の説明があつて後懇談に入つた

一、國民體育の振興に關する凡ゆる方策樹立に關する調査研究を目的とする團體で單に體力增强のみを對象としたものでない事

二、綜合團體を設立し國民體育に關する凡ゆる施設を綜合統一運營せしめんとする國民體育を普及徹底せしめるの重點に置かるべき事

三、原村青少年體力及び體力管理部長の如く發表があつた

一、生産力擴充の基礎たる國民體力の向上增進の爲體育團體の現狀及び將來計畫の概要の説明

二、生産增强並びに物動計畫の圓滿遂行の爲體力管理方法に關する調査の爲設置さるべき體力管理部の設置

三、生産增强並びに物動計畫の圓滿遂行の爲體力管理方法に關する調査の爲設置さるべき體力管理部の設置

四、體育團體、批判の爲體育團體

【東京發同盟】中央物價協力會議では二十三日午前十一時より帝國ホテルに管内各道長官、八田嘉明會長外各委員出席、八田會長より協力會議の運用方針に關する左記同盟通信社の談話發表があり、引續き左記各項目に關する懇談を行ひ神田關東廳長官

社説

世話役は率先
衆の模範たれ
奉公運動實踐的段階に入り

一

内地における大政翼賛會と、それを頂點的な指導とする各種國民奉公會が、本來の使命に即しても、また實際的な見地に於ても、單なる形式的段階に於ては勿論なく多面的な具體性を帶びることは本島の特殊事情よりしても當然であらう。從つてその發展過程に於ては尠からぬ困難があるであらうが、この點は今日に始つた一抹の化粧に過ぎなかつたことが立證され、精神發揚かや、後にして最下部組織たる奉公班は已に六万を超え、更なる次の中核的指導力たる北年團も各地に於て結成されんとしつつあること、今や國民奉公運動が實踐的段階に入つたものとして、而に善人の參加を願うする所以である。而して、このことは中央本部の當面する指導と共に當然なるところである。

二

しかし乍ら、運動の目的が、運動そのものにあるのではないと同じやうに、單に結成が終つた組織は組織そのものにならぬ。云ふまでもなく、組織乃至組織の目的の一部と見なすものがありとするならば、實に笑止なる錯心を懷くものであらう。このことは奉公會班に於ても、組織乃至組織の發展に於ても、常に心に銘へ、心もの云ふのほかないであらう。

しかしながら、運動の目的が、運動そのものにあるのではないと同じやうに、單に結成が終つた組織は組織そのものにならぬ。云ふまでもなく、組織乃至組織の發展に於ても、常に心に銘へ、心もの云ふのほかないであらう。このことは奉公會班に於ても

時局下緊張の秋に
聖業完遂を祈願
鄉軍臺北分會の催し

三時十分一先づ開會の辭を終つて、それより總會開會で分列行進を行はれた、總指揮官加藤大尉の指揮刀の號、社殿に據える分會旗を先頭に整然と行進を始め、聯隊本部の前に來つて一旦停止、分會長村田大佐に聯隊長の感謝狀を傳達、次いで聯隊旗に對し最敬禮を捧げ

各地綜合版

時艱克服の意氣宣揚
各地で鄉軍時局大會

【臺東電話】臺東郡鄉軍分會時局大會は二十三日午後三時半から臺東郡役所構内で盛大に行れた　各官衙、民間有力者、公共團體中女子代表者參列百餘名に新聞紙上に移り國民精神に大きく訴へる映畫を觀賞して午後五時散會

【臺東電話】臺東郡鄉軍分會長、勅使川郡守は二十三日午前十時から管内各部落を巡回、本部よりの小銃參加者數名を引率、本部に集合、勇ましい分列行進をなし、午後一時から郡役所構内に於て盛大なる分會時局大會を開催した

【臺東電話】臺東郡鄉軍分會長、勅使川郡守は二十三日午後一時から臺東